

2021（令和3）年度 事業報告

2021（令和3）年4月1日から2022（令和4）年3月31日まで

I. 事業の概要

2021(令和3)年度は下記のように、研究助成、褒賞、国際交流事業及び普及啓発事業を実施した。

1. 研究活動に対する助成

2021(令和3)年7月、募集要領を、関連34学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、研究助成候補者を公募。

締切日(2021(令和3)年10月8日)までに106件の応募があり選考の結果

下記11件の助成を決定。 合計=900万円

- 衣斐 いび 大祐 だいすけ（名城大学薬学部准教授）助成額=80万円
「ストレス抵抗性獲得に関わる神経回路の解析」
- 久保 くぼ 郁 ふみ（国立遺伝学研究所新分野創造センター准教授）助成額=80万円
「視蓋における方位選択性マップの解析」
- 後藤 ごとう 明弘 あきひろ（京都大学大学院医学系研究科助教）助成額=80万円
「記憶の固定化における記憶動態の時空間解析」
- 鈴木 すずき 基高 もとたか（アムステルダム大学スワメルダム生命科学研究所 Assistant Professor）助成額=80万円
「視床から大脳皮質へ送られる並列経路の解明」
- 高橋 たかはし 直矢 なおや（IINS 研究所（CNRS UMR5297）チームリーダー）助成額=80万円
「注意に関わる投射入力の時空間構造に迫る」
- 廣川 ひろかわ 純也 じゅんや（同志社大学研究開発推進機構准教授）助成額=80万円
「不確実性下の視覚バイアスに関わる神経回路」
- 松田 まつだ 隆志 たかし（東京工業大学科学技術創成研究院特任助教）助成額=80万円
「水分・塩分摂取を抑制する神経機構の解明」
- 緑川 みどりかわ 光春 みつはる（東京女子医科大学医学部講師）助成額=80万円
「経路依存的シナプス成熟メカニズムの解明」
- 宮本 みやもと 大祐 だいすけ（富山大学研究推進機構アイドリング脳科学研究センター准教授）助成額=100万円
「睡眠時の記憶神経回路のイメージングと光操作」
- 米原 よねはら 圭祐 けいすけ（国立遺伝学研究所遺伝形質研究系教授）助成額=80万円
「視覚運動処理と空間認知システムの機能連関」
- クスタフ・ロイ（筑波大学国際統合睡眠医学研究機構研究員）助成額=80万円
「統合失調症の新しい治療戦略に関する研究」

2. 研究に対する褒賞

2021(令和 3)年 7 月、推薦要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、塚原仲晃記念賞受賞候補者の推薦を公募。

締切日(2021(令和 3)年 10 月 8 日)までに、20 件の推薦があり、選考の結果下記 2 件の授賞を決定。褒賞額=各 100 万円、合計=200 万円

まつだ のりゆき 松田 憲之 (東京都医学総合研究所プロジェクトリーダー)

「パーキンソン病を抑制するマイトファジー」

みなみもと たかふみ 南本 敬史 (量子科学技術研究開発機構グループリーダー)

「霊長類脳回路の可視化と操作による機能理解」

3. 国際交流助成

(1) 海外派遣研究助成

2021(令和 3)年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外派遣研究助成候補者を公募。

締切日(2022(令和 4)年 1 月 7 日)までに、3 件の応募があり、選考の結果本年度は 該当なし と決定。

(2) 海外研究者招聘助成

2021(令和 3)年、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外研究者招聘助成候補者を公募。

締切日(2022(令和 4)年 1 月 7 日)までに、7 件の応募があり、選考の結果下記 7 件の助成を決定。合計=200 万円

申込者：^{のりもとひろあき}乗本裕明 (北海道大学大学院医学研究院准教授) 助成額=30 万円

ジョージ・オグスティン氏 (南洋理工大學教授) を

Neuro2022 シンポジウムでの講演のため招聘。

テーマ「A bottom-up view of the claustrum: cells, synapses and circuits」

申込者：^{どうやけんじ}銅谷賢治 (沖縄科学技術大学院大学教授/大会長) 助成額=30 万円

アン・チャーチランド氏 (カリフォルニア大学ロサンゼルス校教授) を

Neuro2022 での Plenary lecture のため招聘。

テーマ「多感覚統合と意思決定の神経回路機構」

申込者：^{ごとうあきひろ}後藤明弘 (京都大学大学院医学研究科助教) 助成額=30 万円

^{やまぐちたかし}山口隆司氏 (ニューヨーク大学ポストドクトラルフェロー) を

Neuro2022 シンポジウムでの講演のため招聘。

テーマ「性ホルモンによって制御される母性行動を司る扁桃体 - 視床下部間回路の機能解析」

申込者：^{かとうひさのり}加藤久典 (東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授/ICN2021 会頭) 助成額=25 万円

マウロ・コスタ・マッティオリ氏 (ベイラー医科大学教授) を

第 22 回国際栄養学会議 (ICN2021) シンポジウムでの講演のため招聘。

テーマ「神経発達障害における脳と腸内細菌叢相関」

- 申込者：伊東恭子（京都府立医科大学大学院医学研究科教授／大会長） 助成額＝25 万円
バンス・レモン氏（マイアミ大学教授）を
第 63 回日本神経病理学会総会学術研究会での特別講演のため招聘。
テーマ「Using machine learning to identify drug targets for neural regeneration」
- 申込者：佐々木努（京都大学大学院農学研究科教授／大会実行委員長） 助成額＝30 万円
スヴァンテ・ペーボ氏（マックスプランク進化人類学研究所ディレクター）を
第 100 回日本生理学会大会でのプレナリー講演のため招聘。
テーマ「遺伝子からたどる人類の進化」
- 申込者：服部信孝（順天堂大学医学部教授／大会長） 助成額＝30 万円
ヴィンチェンゾ・ボニファーチ氏（エラスムス・ロッテルダム大学教授）を
第 63 回日本神経学会学術大会での Special Lecture のため招聘。
テーマ「Genetics in Movement Disorders」

4. 普及啓発事業

(1) 講演会等の開催

① 「塚原仲晃記念賞」受賞記念講演会

神戸コンベンションセンターメインホール及び WEB 配信にて 2021(令和 3)年 7 月 28 日(水)午後 04 時 40 分より 2020(令和 2)年度受賞者による塚原仲晃記念賞受賞記念講演会を開催。対象は脳科学関係の研究者。

② 「脳の世紀」シンポジウム

COVID-19 感染拡大に伴い、WEB ライブ配信にて 2021(令和 3)年 9 月 15 日(水)午前 10 時 00 分より「デジタル化と脳」をテーマに「脳の世紀」シンポジウムを NPO 法人脳の世紀推進会議と共同開催。

対象は一般市民。参加者約 700 名。参加費無料。

「特別講演：コロナとデジタル（データ）：定年を迎えての雑感」

喜連川 優（国立情報学研究所）

「ニューロフィードバックで探る脳認知機能変化の仕組み」

柴田 和久（理化学研究所脳神経科学研究センター）

「デジタルフェノタイプを活用した精神科診療の未来」

岸本 泰士郎（慶應義塾大学医学部）

「機械の脳で読み解くヒトの心の神経基盤」

堀川 友慈（NTT コミュニケーション科学基礎研究所）

「ヒトの社会性の創発・発達，その多様な軌跡」

明和 政子（京都大学大学院教育学研究科）

③ 「世界脳週間」の開催

「世界脳週間」を NPO 法人脳の世紀推進会議と共同開催。

2021(令和 3)年度は春から冬にかけて全国の下記 8 会場にて開催。

COVID-19 感染拡大に伴い 8 会場のうち 6 会場がオンライン、1 会場がオンサイト、

1 会場がオンサイト・オンライン同時開催にて公開講演、討論、病院や研究所の公開などを実施。対象者は中高校生及び学校関係教職員と一般市民。参加費無料。

(オンライン開催) 理化学研究所脳神経科学研究センター、自然科学研究機構生理学研究所、玉川大学脳科学研究所、慶應義塾大学医学部、国立精神・神経医療研究センター、新潟大学脳研究所 (以上 6 会場)

(オンサイト開催) 東山高等学校 (以上 1 会場)

(オンサイト・オンライン同時開催) 広島大学医学部第 5 講義室 (以上 1 会場)

「世界脳週間」とは、脳科学の科学としての意義と社会にとっての重要性を一般に啓発することを目的として、世界的な規模で行われるキャンペーンで、1993 年アメリカ合衆国での開催を皮切りに全世界に拡大し、我が国は 2000 年から参加。

(2) 広報活動

研究報告集：第 34 回塚原仲晃記念賞受賞者及び第 34 回研究助成受領者の研究報告を「ブレインサイエンス・レビュー2022」として編集。

II. 処務の概要

1. 役員に関する事項

(1) 理事及び監事

2022(令和 4)年 3 月 31 日現在の理事・監事は別紙記載のとおり。

(2) 理事会

2021(令和 3)年度第 1 回理事会 (2021(令和 3)年 5 月 25 日開催)

決議事項

①2020(令和 2)年度事業報告

②2020(令和 2)年度収支決算報告

報告事項

①2020(令和 2)年度会計監査執行の報告

②代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告

2021(令和 3)年度第 2 回理事会 (2022(令和 4)年 2 月 25 日開催)

決議事項

①第 36 回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第 35 回国際交流助成の選考

②2022(令和 4)年度事業計画

③2022(令和 4)年度収支予算

④2022(令和 4)年度資金調達及び設備投資の見込みについて

⑤選考委員の選任

報告事項

①代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告

2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

2022(令和 4)年 3 月 31 日現在の評議員は別紙記載のとおり。

(2) 評議員会

2021(令和 3)年度定時評議員会 (2021(令和 3)年 6 月 23 日書面決議)

報告事項

- ①2020(令和 2)年度事業報告
- ②2020(令和 2)年度会計監査執行の報告

決議事項

- ①2020(令和 2)年度収支決算報告
- ②理事の選任

2021(令和 3)年度第 1 回臨時評議員会 (2022(令和 4)年 3 月 16 日書面決議)

承認事項

- ①第 36 回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第 35 回国際交流助成の選考
- ②2022(令和 4)年度事業計画
- ③2022(令和 4)年度収支予算
- ④2022(令和 4)年度資金調達及び設備投資の見込みについて

3. 選考委員に関する事項

(1) 選考委員

2022(令和 4)年 3 月 31 日現在の選考委員は別紙記載のとおり。

(2) 選考委員会

2021(令和 3)年度選考委員会 (2022(令和 4)年 2 月 15 日開催)

協議事項

- ①第 36 回塚原仲晃記念賞受賞者の選考
- ②第 36 回研究助成受領者の選考
- ③第 35 回国際交流助成受領者の選考

4. 顧問に関する事項

2022(令和 4)年 3 月 31 日現在の顧問は別紙記載のとおり。

5. 事務局職員に関する事項

事務局員 小杉夏子

6. 登記に関する事項

2021(令和3)年7月2日：理事の変更登記（東京法務局提出）

2021(令和3)年7月2日：評議員の変更登記（東京法務局提出）

7. 寄附金に関する事項

寄附金収入額は5,000,000円（企業1社より）

理事及び監事

(2022 (令和 4) 年 3 月 31 日現在)

理事長	廣川	信隆	東京大学大学院医学系研究科特任教授
常務理事	板東	武彦	新潟大学名誉教授
	宮下	保司	日本学士院会員・東京大学名誉教授
理事	飯野	正光	東京大学特命教授
	大隅	典子	東北大学大学院医学系研究科教授・副学長
	津本	忠治	日本学術振興会ストックホルム研究連絡センター長
	御子柴	克彦	東京大学名誉教授及び上海科技大学教授
	齊藤	毅	本田技研工業株式会社執行職
監事	伊藤	醇	公認会計士
	鈴木	雅文	本田技研工業株式会社取締役常勤監査委員

評議員

(2022 (令和 4) 年 3 月 31 日現在)

評議員	井上	和秀	九州大学高等研究院特別主幹教授
	鈴木	良次	金沢工業大学研究支援機構顧問
	三品	昌美	立命館大学総合科学技術研究機構教授
	水野	昇	京都大学名誉教授

選考委員

(2022 (令和4) 年3月31日現在)

委員長	岡部 繁男	東京大学大学院医学系研究科教授
委員	伊佐 正	京都大学大学院医学研究科教授
	榎本 和生	東京大学大学院理学系研究科教授
	岡澤 均	東京医科歯科大学難治疾患研究所教授
	尾崎 紀夫	名古屋大学大学院医学系研究科教授
	狩野 方伸	東京大学大学院医学系研究科教授
	上口 裕之	理化学研究所脳神経科学研究センター副センター長
	酒井 邦嘉	東京大学大学院総合文化研究科教授
	林 康紀	京都大学大学院医学研究科教授
	吉村 由美子	自然科学研究機構生理学研究所教授

顧問

(2022 (令和4) 年3月31日現在)

川本 信彦	本田技研工業株式会社最高顧問
佐野 豊	京都府立医科大学名誉教授
椎名 武雄	日本アイ・ビー・エム元会長